

お買い物サポートについて



1月28日(木)12時15分から、みずき野集会所前で守谷市からご提供いただいた福祉車両(買い物支援のための互助輸送車)の出発式が行われました。

この度、守谷市から福祉のための互助輸送車をご提供いただきお買い物サポートに利用できるようになりました。

みずき野地区の方々を対象としたお買い物アンケート(2020年5月)では、アンケートに回答していただいた309人のうちのうち159の方がお買い物サポートを希望されています。今のお買い物の交通手段は自家用車が84.5%と圧倒的に多く、自転車と徒歩が続ぎ、公共交通機関を利用される方は非常に少ない中で、自動車運転免許を返上した後、自力でのお買い物が難しくなるといった将来の不安を感じておられる声がたくさんあります。

互助輸送車を核として、共助によるお買い物サポート体制の充実をはかり、みずき野地区のお買い物に困っておられる方のお力になりたいと考えております。お買い物サポートのリニューアルをみずき野地区まちづくり協議会で検討しております。新しいお買い物サポートの内容がまじりましたらお知らせします。

お買い物サポートを希望される方、或いはお買い物サポート役としてご協力いただける方は下記までご連絡ください。

連絡先 みずき野集会所内

みずき野地区まちづくり協議会事務局(電話 0297-48-2971)

お買い物サポートの活動経緯をご紹介します。

2017年

NPO 法人明日のみずき野を考える会（以下 NPO）が運営する「げんきサロン」の
ぱたか体操教室講師 小林 保氏がお買い物に困っている生徒さんを自家用車で
送迎されていました。

2017年9月

茨城県社会福祉協議会のはんどちゃんネットワーク運動サロン拡充支援事業として
新しいサロン活動を立ち上げるための助成金に応募して助成金交付が決まり、保険
加入、備品整備等を行い、「サロン de お買い物」を開始しました。

2018年5月

守谷市第3回市民提案型協働事業に「お買い物支援サービス」を提案、メンバーの
お買い物に使用する車が欲しいとのアピールに対して、松丸市長から検討するとの
お言葉をいただきました。

2018年11月

「守谷市買物等外出支援活動物資等提供」の要綱が交付され、NPOのお買い物支援
活動が承認されました。

2019年3月

守谷市とNPOの協同事業として現在の形の「お買物サポートみずき野」が始まり
ました。

2020年4月

みずき野地区まちづくり協議会の一員として活動するようになり今に至っています。

参考 2017年から2021年1月までのまでの活動状況

登録利用者21人、ボランティアメンバー18名

運航日数122日、配車台数182台、利用者数570人、走行距離1198km

（寄稿 みずき野地区まちづくり協議会）